

みぶりんだより



壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

2021年3月号 Vol.79



■開館時間

火～金 10時～18時
土・日・祝 10時～17時

■休館日

月曜日・年末・年始

- ★ 〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1
(保健福祉センター内)
- ★ 電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732
- ★ E-mail: miburin@bz04.plala.or.jp
- ★ <http://www.town-mibu.com/miburin/>

★メールアドレスを教えて頂ければ、毎月みぶりんだより(カラー版 PDF)をメールでお送りします。

「壬力UPボランティア活動支援事業補助金」募集案内 ～「壬力UPボランティア活動支援事業」で皆様の活動を支援します～

平成29年度からスタートしました「壬力UPボランティア活動支援事業」を、令和3年度も実施する予定です。皆さんのが実施する事業の支援することで、より効果的なまちづくりの推進につなげると共に、各団体の活動の活性化を目指します。詳しい応募要件は下記のとおりです。

【応募資格】「みぶりん」に登録している団体

ただし、登録していても下記要件に該当する団体等は応募できません。

- ①自治会や自治会内で組織された団体（育成会、自主防災会等）
- ②会則や規約を有していない団体
- ③町から既に補助金等の支援を受けている団体
- ④会員が5名以下の団体（個人登録の方は応募できません）
- ⑤既に2回補助金を交付されている団体

本掲載はお知らせです。
資料のお渡しと、みぶりんの
ホームページへの様式掲載は、
3/22(月)以降の予定です。

【助成額】限度額10万円（一団体・年額）

【該当事業】登録団体が町内において主体的に実施する事業で下記に該当する事業

- ◇地域課題の発見・解決を目的とする事業
- ◇町が取組む施策・事業を協働により取組むことで、さらに効果を高めることが期待できる事業
- ◇本町の魅力をPRするとともに、新たな魅力の発見・発掘に関する事業

【募集期間】令和3年4月1日（木）～4月30日（金）

【問合先】◆生活環境課まちづくり推進係 ☎0282-81-1888

印刷機利用の予約制にご理解ください

三密を回避するため皆様のご協力をお願いいたします。

1. 予約時間：午前10時から午後6時まで（正午から1時までは除く）。1時間単位で予約を受け付けます。
2. 予約期限：利用する日の前日までにご予約ください。（火曜日に利用する場合は日曜日までにお願いします。）当日来られた方は、予約された方を優先致します。
3. 利用人数：1団体3人以内でお願いします。
4. 紙折り機の利用：印刷機で印刷したものはインクが直ぐに乾かないで、1日以上乾燥させてからご利用ください。なお、A4の用紙に両面印刷するなどして紙折り機を使わない工夫もお考え下さい。
5. 出入り口：南側の出入り口

（シルバーリソースセンター側）をご利用ください。
利用の際は、感染症予防対策をお願いします。

- ・日頃の健康管理（検温の実施）
- ・手洗いの徹底や手指消毒
- ・マスクの着用・室内の換気

皆様のご協力をお願い致します。



町民活動支援センターみぶりん 利用について

保健福祉センターは、新型コロナウイルスワクチン接種会場に予定されているため、令和4年3月31日（予定）まで会議室（ミーティングルームを含む）等の貸出しを停止させていただいている。なお、ボランティア活動等の相談や印刷業務につきましては通常通り行っています。ご利用の際は南側出入り口をご利用ください。

ご協力よろしくお願ひいたします。

なお、変更が生じた場合には町のホームページ等でお知らせいたします。



- | | | |
|--------|---|----------|
| 目
次 | ② 職業人との交流会 | (南犬飼中学校) |
| | ③ (活動紹介)ボーラーイズカウトって何? | |
| | 飲料の空き缶募集中 | |
| | ④ (活動紹介)在宅福祉サービス「こもれび」
(活動紹介)NPO法人のぞみ会
お知らせ/赤御堂茶を摘もう!募集 | |

活動報告

職業人との交流会(第3回) ～苦味を味わうことを通して味わううま味～

南犬飼中学校

「大人ってかっこいい」をテーマに3回の職業人講演会を今年度、開きました。

第1回目の講師は宇都宮ブレックス U-18コーチ、荒井尚光氏から「夢はかなう」をテーマにしてお話をいただきました。自分で変えられるものと変えられないものを判断して、変えられる未来に関して、今を一生懸命に努力して生きていくことが大切であること。そんなお話をしました。

第2回目は5名の講師を招いて「いい高校、いい大学、幸せ？」をテーマにしてお話をいただきました。それぞれの職業の立場からのお話で大変興味深く、考えさせられる内容でした。

第3回目は壬生町の格好いい大人の人から「苦味を味わうことを通して味わううま味」をテーマに各クラスに分かれて、お話をいただきました。

大人になるにつれて、いろいろな挫折を経験して自分の限界を知ったり、自分より優れている人がこの世の中にはたくさんいることを知ることは近未来を考えるうえで大切なことです。これを人生の「苦味」とよんでいます。苦味というものをどうしても噛みしめざるをえないのが大人の世界なのです。

でもその苦味を味わうという余裕が出来てこそ、人生の「うま味」というものを自分なりに咀嚼できるようになります。挫折のない人生など考えられません。

「苦味を味わうことを通して味わううま味」というものを経験できるようになることこそが大人になるということなのです。今回の10名の壬生町の職業人から今までの、人生の苦味やうま味の話を聞いていただき充実した時間となりました。

(1学年主任 福原様 記)



あいケアステーション六美
中川様



アイリー動物病院
臼井様



おもちゃのまち交番
神保様



フジカンパニー
大塚様



Remu
佐藤様



小林製作所
小林様



壬生消防署
角様



大久保工務店
大久保様



北研
関谷様



淀川肥料店
楢井様





活動紹介



ボーイスカウトって何？ ボーイスカウト壬生第1団

壬生第1団で小学1年生～大学生までの男女が活動しているボーイスカウトとは、1907年にイギリスではじまった青少年教育活動で、今では世界で171の国と地域、約4千万人が活動し、日本には団と言われる活動母体が約2千あり、約9万人が活動しています。

イギリスでは時期によっては入団待ちが発生するなど人気があります。また、国によってはボーイスカウトの授業があります。天皇陛下御即位のパレードに参加や文部科学省委託事業の展開を行うなど活動は多様です。

世界中に仲間がいるボーイスカウトに興味がある方、ぜひ活動体験してみてください。

(ボーイスカウト壬生第1団 団委員様 記)



飲料の空き缶募集中!! 壬生町就労支援施設 ~あなたのリサイクルでみぶの福祉力UP~ むつみの森

就労支援施設むつみの森では、プレス機を導入し、空き缶リサイクル事業を開始しました。利用者の作業により得た収益は工賃アップだけではなく、社会福祉協議会の福祉事業にも活用されます。利用者も、充実した福祉の街づくりのために取り組んでいきます。

ご家庭にある空き缶で、福祉活動に参加してみませんか？

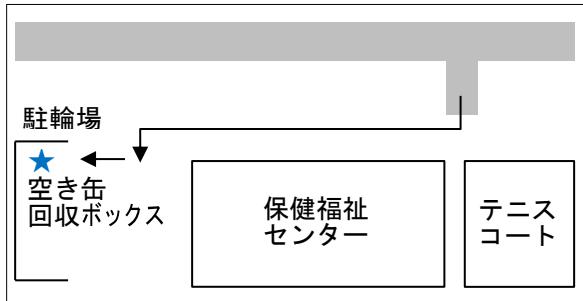
下記回収ボックスまで、皆様のご協力をお待ちしております。

【回収ボックス場所】

★むつみの森（駐輪場）

★町保健福祉センター（駐輪場）[下記参照](#)

※アルミ缶、スチール缶等種類問わず



あなたのその1本が、豊かな福祉の街づくりへ
☆アルミ缶（350ml）の場合☆

6本寄付すると、約10円

56本寄付すると、約100円

※1本あたり 1.8円



【お問い合わせ先】

壬生町就労支援施設むつみの森

〒321-0216 壬生町大字壬生丁 232-3

TEL 82-6174

新規登録団体・個人(1/21～2/20)

みぶりんでは、団体・個人の登録を随时受け付けています。

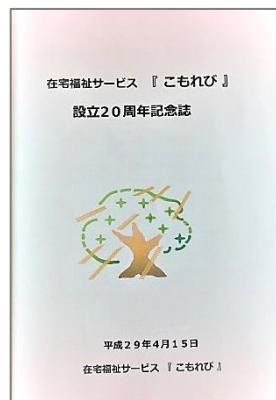
登録No.	名称	活動内容
団体307	株式会社フォレストーリー	森林の管理と、原野林サバイバルゲーム等。



活動紹介



高齢者に光を届け 25 年 在宅福祉サービス「こもれび」



設立 20 周年記念誌

1996年(平成8年)に、行政の谷間に楚々(そそ)とした光を届けたいとの願いを込めて、「こもれび」をスタートさせました。介護保険がなかった時でしたが、有志が集まりホームヘルパーの勉強をして家事援助、通院・院内介助、話し相手などヘルパーさんの出来ない家事、また訪問の出来ない方々の所へのお手伝いをさせて頂いています。今年で25年ですが「こもれび」に代わる地域での助け合い「みぶつなぐ輪」が誕生し活動をされていますのを、とても嬉しく思います。

私達会員も高齢になりましたので、安心して「つなぐ輪」につなげたいと思っています。
(会長 池 節子様記)

NPO法人のぞみ会 のぞみホーム＆みんなのハウス

「みんなのハウス」は地域食堂やサロン活動、子供や大人の居場所活動、オープンスペースなど地域に向けて活動しています。中でも毎月1回の歌声喫茶は生のアコーディオン演奏で2時間ほど大きな声で歌いストレス発散、晴れ晴れとした気持ちで次の事に向き合えます。またギター教室で認知症予防に取り組み1年かけて弾きたい曲が弾けるようになりました。いくつになっても生き生きと暮らしていく、自分のペースでゆっくりと。そんなことを考えながら一緒に「自分らしく」を目指しましょう。
(奥山久美子様記)



(お問い合わせは のぞみ会 0282-82-7204・淀川・奥山まで)

お知らせ

藩校サミットでお披露目…大名鳥居家 ゆかりの「赤御堂茶」を摘もう!!

日時▶5月8日(土) 9:00~11:00 会場▶川俣邸前茶畠 内容▶茶摘み、赤御堂ツアー 参加費無料

駐車場▶嘉陽が丘ふれあい広場（上稻葉1056-8）募集定員▶先着20人（申込受付順）

服装▶歩きやすく汚れてもよい軽装。マスク着用。検温してください。

申込先▶壬生町市民活動支援センター みぶりん☎0282-21-8731 FAX0282-21-8732

申込方法▶3月12日(金)10:00より電話、FAXにて申し込み。問合せ▶鈴木良男📞090-4126-8175

協力団体▶壬生町歴史民俗資料館・嘉陽が丘里山の会・㈱サンライズショートヘイみぶの杜 主催▶栃木県茶手揉み保存会

☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】■コロナ禍になって1年が過ぎました。多くのボランティアの皆さんの活動が休止を余儀なくされて非常に心苦しい時を過ごしました。コロナワクチンの接種も始まり明るい光が見えてきた思いです。本紙にも掲載された中学生への職業人講話では、コロナ禍にも負けず第一線で活躍されている青年の人たちが元気に思いを伝えて頂きました。みぶまちの未来にも光が見えてきました。